



令和2年4月3日
仙台管区気象台

さくら（そめいよしの）満開

本日（4月3日）、仙台でさくら（そめいよしの）の満開を観測しました。

平年より 13日 早く（平年は、4月16日）、
昨年より 7日 早い（昨年は、4月10日）観測です。

仙台管区気象台では、1953年（昭和28年）から「そめいよしの」の満開の観測を行っており、今年はこれまでの一番早い記録と並ぶ満開となります。

これまでの一番早い記録、一番遅い記録は以下の通りです。

一番早い記録（最早）：2002年（平成14年） 4月 3日
一番遅い記録（最晩）：1984年（昭和59年） 5月 3日

（参考）

<さくら満開の観測方法>

気象台の構内に植えられた生物季節観測用標本木を対象に、目視により満開を観測します。観測は「日」を単位として行い、標本木の約80%以上のつぼみが開いた状態を満開とします。

<平年値>

平年値とは、1981～2010年の30年間の観測値を平均したものです。

問合せ先：気象防災部観測課 担当：佐藤
電話 022-297-8106 FAX 022-291-5895